

鹿児島女子短期大学同窓会会報

第21号

■ 編集発行人
■ 発行所
■ 同窓会URL

鹿児島女子短期大学同窓会 すみれ会
〒890-8565 鹿児島市高麗町6-9
<https://www.jkaiyo.ac.jp/alumnus/>

印刷：L&C Media Lab.

就任のご挨拶

同窓会名誉会長 村若 修



鹿児島女子短期大学の卒業生の数38,000名を超えました。
令和7年度には創立60周年を迎え、11月には記念行事を予定しています。
50周年ほど盛大とはいきませんが、在学生・同窓生の心に残るような企画を準備しています。
偶然にも、本学教授で図書館長も務めた椋鳩十の生誕120周年とも重なり、記念事業として、附属図書館への「椋鳩十文庫」
書架の設営と、それに伴う図書館の市民への開放なども計画しています。
すみれ会の皆様とともに、鹿女短の還暦をお祝いしたいと思います。

昨今は、女子短期大学の在り方そのものが問われるようになりました。昭和から平成に移るころには、卒業生が1000名を超える年もありましたが、少子化の影響や改組もあり、令和に入り卒業生はその3分の1にまで減少してきています。
しかし、この推移の中でも、鹿女短は質の高い教育によって優秀な人材を輩出し続け、地域に貢献してきました。
これからもその社会的要請は変わらないでしょう。そして、このような鹿女短ブランドを支えてくださっているのは、それぞれの職場や家庭で活躍されている同窓生の皆様です。皆様に心より感謝申し上げるとともに、皆様の期待に応えるべく、鹿女短はこれからも地域の未来を担う優秀な人材の育成に取り組みます。皆様からいっそうのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、すみれ会のますますのご発展を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

卒業生のお仕事

鹿児島女子短期大学同窓会すみれ会では、会員同士もしくは会員と母校、会員と在学生や母校に興味を持っている高校生など母校に関係のある方とつながりを深めるシステムづくりを構築し、母校「鹿児島女子短期大学」の教育事業支援をすべく、「卒業生のお仕事」を取材編集し、令和7年度 鹿児島女子短期大学開学60周年に向け、YouTubeへ動画配信事業を企画・実施しております。本年度は、新たに6名の方の「卒業生のお仕事動画」を公開しました。この企画にご参加いただける卒業生の方を募集しています。自薦他薦は問いません。ご連絡お待ちしております。



鹿児島女子短期大学



同窓会



卒業生のお仕事動画（YouTube）



環境整備支援

令和6年度は教育事業支援費の一環として環境整備費の予算を計上し、“大型扇風機”を鹿児島女子短期大学体育館に2台設置寄贈いたしました。体育の講義やバレーボール、ヤング踊り連などのサークル活動を行っている学生が、快適な環境で活動ができるよう支援いたしました。鹿児島女子短期大学と協議し、今後も引き続き状況に応じた支援を提案してまいります。

なお、令和2年度から5年度にかけては、新型コロナウイルス感染予防対策支援を行ってまいりました。

(R2：次亜塩素酸空気清浄機、R3：サーマルカメラ・ディスペンサー、R4：高圧蒸気滅菌器、R5：AED)





卒業記念品



ご卒業のお祝いとして、卒業生が新生活で活用できるよう同窓会すみれ会から記念品をお贈りしています。
令和5年度からは、モバイルバッテリーをお贈りしています。
(R4以前：袱紗・印鑑ケース等)



紫苑祭展示

同窓会ブースを設置しました

10月20日(日)に紫苑祭が行われ、同窓会すみれ会でも展示ブースを設置しました。同窓会のあゆみや活動内容について展示し、「すみれ会講座」や「卒業生のお仕事」のYouTube動画配信を行いました。
日本茶アドバイザーを目指す学生によるお茶のふるまいもあり、楽しいひと時を過ごしました。
令和7年度は、創立60周年記念ホームカミングデイとして、皆様に楽しんでいただけるよう企画してまいります。



SGS(すみれ会ジェネレーションサポート) 事業

鹿児島女子短期大学在学学生で、親子2代以上の同窓会会員の方の申請により、記念品を贈呈する本事業は、今年度で9回目を迎えました。
令和6年度は3組の申請があり同窓会長及び同大同窓会連携委員より記念品をお贈りいたしました。
本事業は来年度以降も継続実施いたします。



申請受付中

本校のご縁に感謝を込めて

SGS

すみれ会
ジェネレーション
サポート事業

親子二代以上の同窓会会員の皆様に、同窓会すみれ会より感謝の気持ちを込めて、顕彰状と記念品を贈呈いたします。
お母様または、御祖母様が本学卒業生で、現在在学している学生が対象となります。
指導教員または事務室、図書館までお申し出ください。

SVS(すみれ会ボランティアサポート) 事業

鹿児島女子短期大学の発展に寄与すると共に社会に貢献するため、学生がボランティアへ参加する際、交通費等を補助する事業です。
随時申請を受け付けております。多くの学生の利用を期待しています。

申請随時受付中

SVS

すみれ会
ボランティア
サポート事業

SUPPORT

同窓会すみれ会では、短大の発展に寄与すると共に、社会貢献の一助として、学生のボランティア活動に対し、交通費等を全面的に補助する事業を行っています。
指導教員または事務室、図書館までお申し出ください。

令和6年度すみれ会役員名簿(令和6年4月)

会長	宮園 真紀	第43回卒（平成21年3月卒）	名誉会長	学 長 村若 修	
副会長	柴 里美	第21回卒（昭和62年3月卒）	顧問	事務局長 渡辺 裕之	
	堂前 耕子	第8回卒（昭和49年3月卒）		総務課長 岩元 久乃	第25回卒（平成3年3月卒）
		桑原 ともみ	第27回卒（平成5年3月卒）	書記	福島・権丈・諏訪原 （鹿児島女子短期大学事務局内）
監査	寺師 悦子（迫）	第17回卒（昭和58年3月卒）	住所・氏名の変更は下記連絡先アドレスまでご連絡ください。 鹿児島女子短期大学同窓会すみれ会 TEL 099-254-9191 メール sumirekai1@jkaiyo.ac.jp		
	上大園 暁子	第28回卒（平成6年3月卒）			